

文化財 マップ



弘前公園には、二の丸辰巳櫓、二の丸丑寅櫓、二の丸未申櫓、三の丸追手門、二の丸東門、二の丸南門、三の丸東門、北の郭北門、天守といふは、東北では唯一の現存天守です。



長勝寺には重要文化財建造物が9棟あります。三門は、1629年に建てられ、高さは16.2mで、円柱を一層から二層までの通し柱としています。その他にも、重要文化財のものは、本堂、庫裏、津軽家霊屋、建物の中には、御影堂などがあります。



昭和三十二年(1932)に完成した建物で、日本でもっとも早い時期のモダニズム建築で、前川國男が初めて設計して建てた建物です。また、前川國男の建物として初めて、重要文化財になりました。中に入ると学校の教室みたいな感じになっています。



旧第五十九銀行本店本館は、明治37年(1903)に完成した建物で、堀江佐々吉の最高傑作といわれています。中は、天井の金唐革紙や、木のカウンターなど高価な材料をたくさん使用している建物になっています。

最勝院五重塔が建てられた年は、1667年~1668年で、高さは31.2mになっています。各階の外観が違っており、1階には「十二支」が書かれています。

